

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 301

政策体系	11	事業分類	ソフト事業	所管部局	
会計	一般会計	科目	3. 民生費 - 2. 児童福 - 2. 児童福 現年		
事業名	保育所管理運営費				
細事業名	通所補助事業				
評価表作成者				市民福祉部 子育て支援課	八木 尚也

1. 事業の概要

日吉、美山管内保育所に遠方から市営バスを利用、通所している児童に係るバス定期代の一部を補助する事業。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

地域性を考慮し、遠方からの保育所通所を余儀なくされる保護者の経済的な負担軽減に繋がる。

②事業を実施する必要性

保育所への通所は、原則、保護者の送迎を基本とするが、日吉、美山地区の地域性を考慮し、市営バスにより通所せざるを得ない世帯について、負担軽減を図る必要がある。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	347	600	330	315	490	490	490
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	347	600	330	315	490	490	490
職員等の従事人員		人/年	—	0.50	0.15	0.05			
人件費		千円	—	3,812	761	323			
事業費総額		千円	—	4,412	1,092	638			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

通所費補助金 314,800円

5. 事業結果の概要

補助金支給実績
 上半期 対象児童19名 補助金額 150,400円
 下半期 対象児童18名 補助金額 164,400円

6. 活動の詳細

1. 申請		
日吉・美山管内保育所通所児の内、市営バスを利用し通所されている対象者の利用実績に基づき、通所費補助金交付申請を受理。	上半期分 9月 下半期分 3月	対象児童数 上半期 19名 下半期 18名
2. 審査・交付決定		
申請を受け、審査後、交付要綱に基づき交付決定通知書を交付。	上半期分 10月 下半期分 3月	交付決定対象児童数 上半期 19名 下半期 18名
3. 支給		
指定口座に振込支給。	上半期分 10月 下半期分 4月	支給対象児童数 上半期 19名 下半期 18名

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

市内は非常に広域であり、通所のためのバス代が高額になる児童もあるため、幼稚園スクールバス使用料との均衡も考慮し、通所バス代を補助している。今後も継続して実施する。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

保育所への送迎は基本的に保護者が行うこととしているが、保護者等の状況により恒常的に市営バスを利用し通園している児童もあり、通園形態の協議、検討を進めながら、今後も継続して支援を行う必要がある。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
制度の周知等について協議を進めた。
- ②当該事業のアピール事項
保育所への入所支援を進める。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
保育所への送迎は基本的に保護者が行うこととしているが、保護者の都合により恒常的に市営バスを利用されているので、今後も継続して行う必要がある。